

*:2008年9月改訂

服用に際しては、この説明書を必ずお読みください。
また、必要なときに読めるよう大切に保管してください。



軟便・下痢・食あたり

セイロガン糖衣A 第2類医薬品 胃腸薬

セイロガン糖衣A

胃腸薬 セイロガン糖衣Aは、100年以上前から使用されている正露丸の姉妹品です。セイロガン糖衣Aは、ご家族(5才以上)のみなさまに使用されている常備薬です。天然成分の日本薬局方 ヌクレオソートは腸の運動を止めないで、腸内の水分バランスを調整し、おなかに作用します。特に食あたり、水あたり、消化不良といった食べ物、飲み物が原因で起こる軟便、下痢および、ストレス、かぜなどの原因で起こる軟便、下痢にすぐれた効き目を発揮します。本剤は主成分の日本薬局方 ヌクレオソートをはじめ、ゲンノショウコ末およびオウバク乾燥エキスなどの生薬を配合した白い錠剤です。

【使用上の注意】

してはいけないこと

〔守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります〕

1. 次の方は服用しないでください。

- (1) 今までに本剤によるアレルギー症状(発疹・発赤、かゆみ、むくみなど)を起こしたことがある方
- (2) 5才未満の乳幼児(のどにつかえる恐れがあります)
- (3) 透析療法を受けている方

2. 本剤を服用している間は、他の止瀉薬(下痢止め薬)を服用しないでください。

3. 本剤を「効能」以外の目的には使用しないでください。

相談すること

1. 次の方は本剤を服用する前に医師又は薬剤師に相談してください。

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けておられる方
- (2) 急性の激しい下痢、発熱を伴う下痢、血便、粘液便又は腹痛・腹部膨満・はきけなどの症状を伴う下痢のある方
- (3) 妊婦、妊娠していると思われる方又は授乳中の方
- (4) 高齢者
- (5) 本人又は父母、兄弟姉妹がアレルギー体質の方
- (6) 薬や化粧品などによるアレルギー症状を起こしたことがある方
- (7) 肝臓や腎臓に疾患のある方

2. 次の場合には、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください。

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、むくみ
消 化 器	悪心・嘔吐、便秘、食欲不振、胃部不快感
精神神経系	めまい、頭痛

- (2) 数日間(目安として4~5日間)服用しても、症状の改善がみられない場合

【効 能】

軟便、下痢、食あたり、水あたり、はき下し、くだり腹、消化不良による下痢

(裏面もお読みください)

【用法・用量】

次の量を食後(なるべく30分以内)に必ず水またはお湯といっしょに服用してください。

年 令	1 回 量	1日服用回数
成 人 (15才以上)	4 錠	3 回
11才以上15才未満	3 錠	
5才以上11才未満	2 錠	
5才未満	服用しないでください	

【用法・用量についての注意】

- (1)定められた用法・用量を必ず守ってください。
- (2)5才以上の小児に服用させる場合には、服用量のまちがいや薬剤がのどにつかえることがないように、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

【成分・分量】

12錠(成人の1日最大服用量)中、次の成分を含みます。

成 分	分 量	はたらき
日局 木クレオソート [※]	270mg	大腸の過剰なぜん動運動の正常化、腸管内の水分量の調整、腸内静菌
日局 ゲンノショウコ末	300mg	腸の運動調整
オウバク乾燥エキス	300mg	健胃作用、腸内静菌

添加物として、メタケイ酸アルミン酸Mg、ケイ酸A1、メチルセルロース、ヒドロキシプロピルセルロース、CMC-Ca、ステアリン酸Mgを含有しています。この他に糖衣層として、白糖、アラビアゴム、ゼラチン、タルク、炭酸Ca、酸化チタン、CMC-Na、マクロゴール、カルナウバロウ、サラシミツロウを含有しています。

※一般に「クレオソート」と呼ばれるものには、日局 木クレオソート(CAS Reg. No.8021-39-4)以外に、石炭より抽出される工業用のクレオソート油(石炭クレオソート)(CAS Reg. No.8001-58-9)があります。両者はその原料、成分及び用途が異なる全く別の物質です。(CAS Reg. No.とは化学物質固有の登録番号です。)

当社製品にかかわる文献や、詳しい内容については、ホームページ(<http://www.seirogan.co.jp>)をご覧ください。お客様相談係にお問い合わせください。

【保管及び取扱い上の注意】

1. 小児の手の届かない所に保管してください。
2. 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器には絶対に入れかえないでください。
3. 本剤に他の薬剤などを絶対に混ぜないでください。
4. 本剤は、白色でツヤのある錠剤です。開封後は、キャップをしっかりと締めて、直射日光をさけ、なるべく涼しい所に保管してください。
また、まれにツヤがなくなったり、すこし変色することがありますが、服用にはなんら問題はありません。
5. ビンの中につめ物は、輸送中に錠剤が破損するのを防ぐためのものです。開封後は不要となりますので取り除いてください。
6. 使用期限の過ぎたものは、服用しないでください。

本剤の服用により、変わった症状があらわれるなど、何かお気付きの点がございましたら、お買い求めの薬局、薬店又は下記までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

大幸薬品株式会社 お客様相談係：電話(06)6382-1095
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
電話：0120-149-931



製造発売元
大幸薬品株式会社

〒564-0032 大阪府吹田市市内本町3丁目34番14号

01005016